



小中学校の施設を修繕 技能協会が奉仕活動

栗山町技能協会の会員 12 人が 4 月 2 日、町内小中学校の修繕作業を行いました。栗山小学校では、体育館の柱をペンキで塗り直しました。山崎信治会長は「新型コロナウイルスの影響で、資材調達が遅れるなどトラブルがあったが、子どもたちのためにきれいに修繕したい」と話し、南條宏教育長は「新学期を前に校舎をきれいにしていただき感謝しています」と話していました。



若い力で栗山の魅力を発信 地域おこし協力隊委嘱状交付式

栗山町地域おこし協力隊委嘱状交付式が、4 月 15 日、役場会議室で行われました。今回、新たに就農実習生として、國本英樹さん（神奈川県出身）が協力隊に仲間入りし、「農業を通して、農家が町に人を呼び込めるような活動をしていきたい」と決意を述べました。このほか、6 人の協力隊員が継続委嘱され、委嘱状交付式終了後、各協力隊の活動報告が行われました。



救助工作車を更新 南空知消防組合消防署

南空知消防組合消防署に 3 月 30 日、新型の救助工作車が導入されました。新車両はクレーンやワインチなど、人命救助に欠かすことのできない資器材を多数搭載しています。役場庁舎前で納車・検収が行われ、佐々木学町長は「本車両は、交通事故など人命救助を支える重要な設備です。本車両の機能を十二分に活用し安全・安心の確保に尽力願います」とあいさつしました。



絵馬に鎮静の願いを込めて 新型コロナウイルス感染症鎮静祈願祭

新型コロナウイルス感染症鎮静祈願祭が、4 月 11 日、栗山天満宮で行われました。主催者を代表して、一般社団法人栗山青年会議所の山本克幸理事長から「新型コロナウイルス感染症の影響で、くりやま老舗まつりが中止になりました。一日も早くこの状況が収束できるよう願います」とあいさつ。その後、栗山天満宮前に大型絵馬が設置され、鎮静を祈願しました。



希望あふれる新たなスタート 町内の学校で入学式

町内の学校で、総勢 238 人の入学式が行われました。新型コロナウイルスの感染拡大防止から、各学校では出席者の制限や時間の短縮など、規模を縮小した内容での式典となりました。新入生は、新しいランドセルや新しい制服で、期待と希望あふれるスタートとなりました。



【各学校の新入生の数】

- | | |
|------------|----------|
| ・栗山小学校 | 新入生 53 人 |
| ・角田小学校 | 新入生 12 人 |
| ・継立小学校 | 新入生 8 人 |
| ・栗山中学校 | 新入生 93 人 |
| ・栗山高等学校 | 新入生 54 人 |
| ・北海道介護福祉学校 | 新入生 18 人 |

